

----- トピックス -----
◆ 嬉しいお知らせ ◆

新年早々に嬉しいニュースが飛び込んできました。会員の「谷中 徳次」さんが「栃木県シルバー人材センター連合会会報」とちのは会報で貴重な活動を紹介されました、記事の紹介をさせて頂き皆様のご高覧を頂きたく掲載をさせて頂きました。

第38号 平成30年1月15日

あなたの街の会員さん紹介

や な が と く し
谷中 徳次さん

公益社団法人 小山市シルバー人材センター



小山市シルバー人材センターで活躍されている谷中徳次さんをご紹介します。

谷中さんは、シルバーで色々なことに挑戦し、地域に貢献と恩返しをしたいと決め、62歳(平成21年)で会員登録をされました。

当初は電気関係の資格を生かした就業、現在は農作業の合間に草刈り・除草剤散布等の就業をされています。また、たくさんの

趣味をお持ちですのでご紹介し

ます。
在職中から大衆演劇に興味を持ち、浅草の「日本大衆演劇学校」で学ばれ、現在は「思川おとめ一座」の座長としてご活躍中です。時々座長会演劇からも声が掛かり、浅草の舞台に出ることもあるそうです。勿論、舞踏の練習にも力を注ぎ、台本の製作も自ら行い、月に2~3回ボランティア公演、施設を慰問されています。今は声を掛けてくれる人も多くなったそうです。その他、ダンス歴は40年以上のキャリアで、関東甲信越大会D級優勝の経歴もお持ちです。近々小山市長杯社交ダンス競技会にも出場予定ですので、練習にも力が入ります。さらに、自転車競技、昨シーズンで引退されたスキー場でのゲレンデパトロール

及びスキーの指導員、クラシックカー、目黒製作所の貴重なバイク等も数台所有し、ドライブも楽しんでいきます。写真撮影の趣味が高じ、ご自身の定年記念写真集も制作しました。また、農業に従事する際は、一から山を開墾しながら県農業大学校で勉強する等、大変な苦勞もされています。

そんな谷中さんは、シルバーの仕事も演劇もお客様から頂く「ありがとう」の言葉で元気をいただくそうです。シルバー人材センターとは「奉仕できる場所」と位置付けられて健康管理にも力を注ぎます。谷中さんの言葉には笑顔に包まれた優しさとパワーを感じました。これからも座長として、ダンスの指導員として、シルバー会員として健康で末永くご活躍されることをお祈りいたします。